

自然体験交流会 体験交流日記

平成29年7月29日（土）「自然体験交流会」を開催しました。
このイベントは、毎年蓮ダム水源地域ビジョン推進会議実行委員会のメンバーである「森を考える会」「松阪市飯高地域振興局」「蓮ダム管理所」が協力して、水源地域の大切さやダムの役割を櫛田川流域の子どもたちに知って頂くために開催しています。

開会式

蓮ダム管理所前で開会式を行いました。



集合写真

参加者全員で集合写真を撮りました。
松阪市内の4つの小学校から3・4年生のみんなに参加して頂きました。
参加人数：45名（保護者・先生含む）



ダム見学

「自然体験交流会」最初のプログラムはダム見学です。

2グループに分かれて、普段は入ることの出来ない操作室やダムの内部を見学しました。



『見学室』

蓮ダムの役割を解説したビデオを見たあと、展示されている観測計器の説明を聞きました。



『操作室』

ダムを操作するためのたくさんの装置の前に座って説明を聞きました。

まるでダムで働く人になったみたいだね。



『監査廊』

ダムの中に続いている通路です。
曲がっていたり、階段を上ったり下ったり。
まるで迷路みたい。
管理所からダム内部まで繋がっています。



『主放流ゲート機械室』

ゲートの大きさにみんなビックリ！



『ダム下の展望台』

下からダムを見上げるとより大きく感じたよ。

アマゴつかみ・炭窯見学

ダム見学の後には、ダムの近くにある木場公園に移動してアマゴつかみと炭窯見学をしました。
すばしっこいアマゴに苦戦しながらも楽しみました。

『アマゴつかみ』
水が気持ちいい～！



アマゴどこだ～？

アマゴ、とれたよ☆



『炭窯見学』

「森を考える会」のおじさんからの説明を聞いて興味津々。

この炭はダムに流れ着いた流木を活用して作られた炭です。



炭窯はとても大きかったよ。

バーベキュー

お昼はバーベキューをしました。
とってもおいしかったよ！



アマゴをガブリ！
おいしい☆

たくさん食べるぞー！



つかまえたアマゴです。
「森を考える会」の皆さんに
焼いて頂きました。
おいそ〜♪♪

巡視体験

蓮ダムの巡視船に乗ってダム湖のパトロールも体験しました。



もうすぐ出港。
ワクワクするね☆

さあ出港だ！



流木アート

ダム湖に流れ込んだ流木を使って作品を作りました。 テーマは「生き物」です。



どの流木を使おうかな？



どんな生き物が出来上がるかな？

みんなの作品

いろんな生き物が完成しました。



1班「世界で一番きらきらないか」



2班「ちょうスーパーミラクルドラゴン」



3班「やせいのしか」

4班「友だち」



5班「おしゃれきりん」



6班「オリジナルアザラシ」



閉会式・楽しい思い出がいっぱい

流木アート終了後に完成作品の表彰式と閉会式を行いました。
そのあと、スイカを食べて疲れをいやしました。
1日たっぷり遊んで疲れたけれど、
楽しい夏の思い出ができたね。



みんな元気に帰路につきました。

